

## 2 入院患者の状況

愛媛県では、入院患者の傷病構造と受療行動の実態及びその動因を把握するため、平成16年10月に、県下の全病院及び全有床診療所（歯科医療施設を除く）を対象として愛媛県入院患者調査を実施しました。

### (1) 受療の状況

- 入院患者数は、男性10,545人、女性12,934人、性別不詳31人の合計23,510人であり、前回調査（平成11年）と比べて863人の減となっています。
- 受療率（人口10万人に対する患者数）は平成3年から減少しており、病院と診療所の入院患者構成比は、病院が89.1%（平成11年87.9%）、診療所が10.9%（同12.1%）で、病院の割合が高くなっています。
- また、各年齢階級における受療率は、男女ともに80～84歳の年齢層を除くほとんどの年齢階級において、低下傾向を示しています。
- 病院では40.8%、診療所では32.7%が他の施設からの紹介をうけて入院していました。

### 施設の種別別入院患者数・入院受療率

		総数	病院		有床診療所	
			精神病院	一般病院		
入院患者数 (人)	平成16年	23,510	20,948	3,844	17,104	2,562
	平成11年	24,373	21,418	3,235	18,183	2,955
	平成6年	25,157	21,615	4,714	16,901	3,542
	平成3年	26,341	21,845	3,752	18,093	4,496
	昭和55年	22,088	17,821	4,489	13,331	4,267
入院受療率 (人口10万対)	平成16年	1,575	1,403	257	1,146	172
	平成11年	1,618	1,422	215	1,207	196
	平成6年	1,661	1,427	311	1,116	234
	平成3年	1,739	1,442	248	1,194	297
	昭和55年	1,466	1,183	298	885	283

(愛媛県入院患者調査)

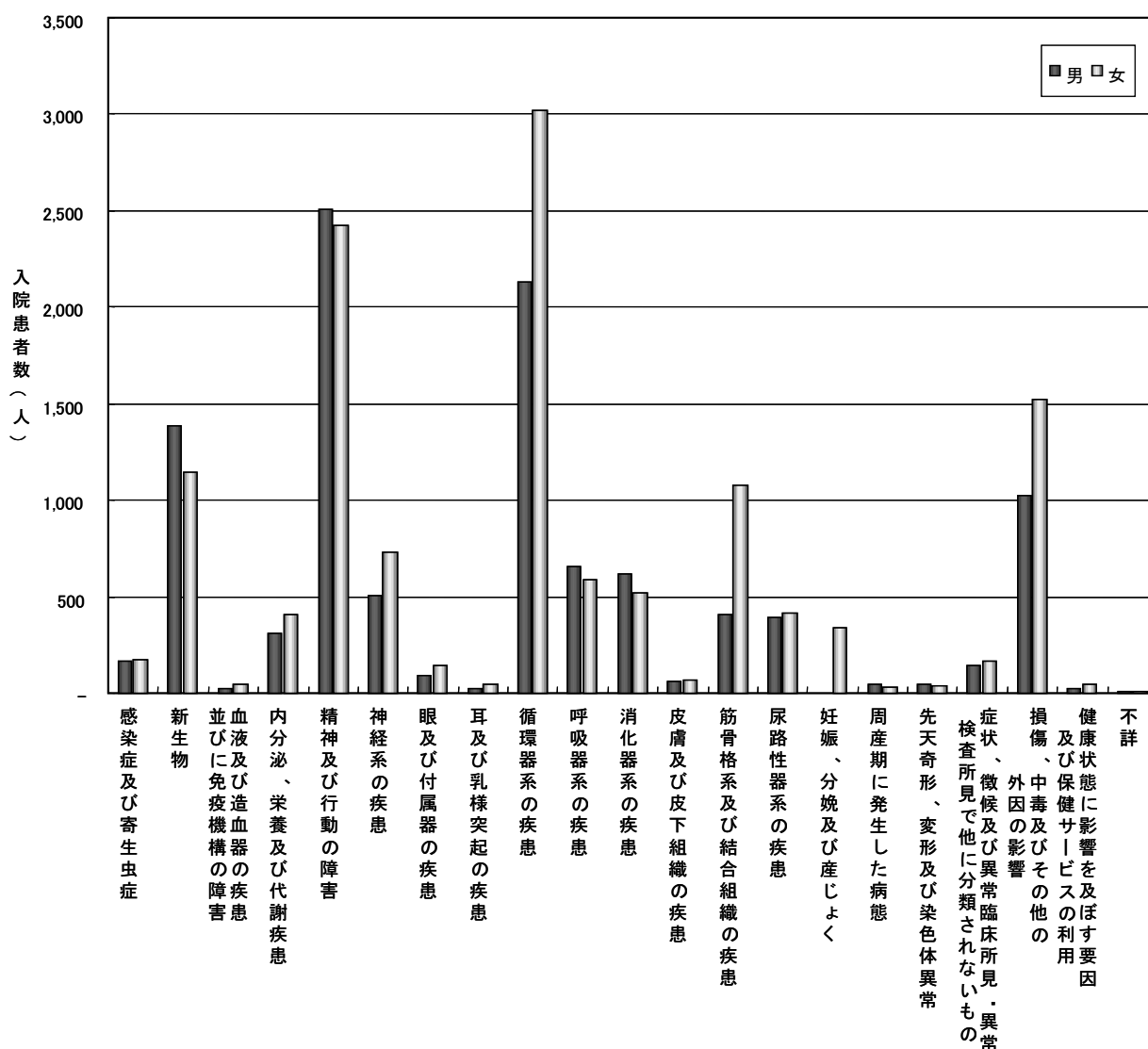
## (2) 傷病の状況

○入院患者の傷病の構成を大きいものからみると、「新生物」、「精神及び行動の障害」等は男性の方が多く、「循環器系の疾患」、「筋骨格系及び結合組織の疾患」等は女性の方が多くなっています。

○病院では「精神及び行動の障害」が最も多く、次いで「循環器系の疾患」、「新生物」、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」の順となっています。

○一方診療所では、「循環器系の疾患」が最も多く、次いで「損傷、中毒及びその他の外因の影響」、「筋骨格系及び結合組織の疾患」の順となっています。

性別傷病別入院患者数



傷病の種類別入院患者構成比（圏域別）

(%)（平成16年）

	愛媛県	宇摩	新居浜・西条	今治	松山	八幡浜・大洲	宇和島
感染症及び寄生虫症	1.45	1.17	1.12	1.22	1.78	1.48	1.17
新生物	10.74	7.90	11.17	10.78	11.52	9.62	10.25
血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	0.31	0.00	0.44	0.27	0.37	0.13	0.33
内分泌、栄養及び代謝疾患	3.04	3.09	2.60	3.49	3.15	2.89	3.00
精神及び行動の障害	21.04	24.88	25.70	17.96	18.98	21.81	21.16
神経系の疾患	5.32	4.33	6.10	5.32	5.05	4.89	6.12
眼及び付属器の疾患	0.98	0.34	0.90	1.08	1.02	1.06	1.12
耳及び乳様突起の疾患	0.28	0.07	0.15	0.34	0.40	0.26	0.12
循環器系の疾患	22.15	21.92	18.78	24.57	22.57	24.06	21.07
呼吸器系の疾患	5.38	4.60	5.61	6.07	4.91	6.11	5.37
消化器系の疾患	4.89	4.47	5.15	5.46	5.08	4.34	3.96
皮膚及び皮下組織の疾患	0.53	0.34	0.68	0.47	0.49	0.35	0.79
筋骨格系及び結合組織の疾患	6.01	8.38	4.40	5.69	6.42	5.15	7.33
尿路性器系の疾患	3.44	2.47	3.16	2.68	3.63	3.35	4.83
妊娠、分娩及び産じょく	1.33	1.51	1.48	1.25	1.44	0.93	1.17
周産期に発生した病態	0.31	0.07	0.17	0.20	0.48	0.35	0.17
先天奇形、 変形及び染色体異常	0.32	0.21	0.27	0.20	0.41	0.42	0.17
症状、徴候及び異常臨床所見・異常 検査所見で他に分類されないもの	1.27	0.96	1.19	1.05	1.42	1.58	0.92
損傷、中毒及びその他の外因の影響	10.88	12.85	10.35	11.72	10.56	10.84	10.79
健康状態に影響を及ぼす要因及び 保健サービスの利用	0.27	0.34	0.58	0.10	0.24	0.19	0.08
不詳	0.08	0.07	0.02	0.07	0.08	0.19	0.08
計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

(愛媛県入院患者調査)

住所地（圏域）別・性別・入院患者数、入院受療率

		入院患者数（人）			入院患者受療率（人口10万対）		
		総数	男	女	総数	男	女
総数	平成16年	23,510	10,545	12,934	1,575	1,497	1,640
	平成11年	24,373	11,277	13,067	1,618	1,583	1,645
	平成6年	25,157	11,916	13,241	1,661	1,662	1,659
	平成3年	26,341	12,559	13,782	1,739	1,752	1,727
	昭和55年	22,088	11,763	10,325	1,466	1,637	1,310
宇摩	平成16年	1,455	664	791	1,543	1,453	1,626
	平成11年	1,518	693	821	1,582	1,486	1,664
	平成6年	1,552	773	779	1,591	1,624	1,560
	平成3年	1,550	773	777	1,589	1,624	1,556
	昭和55年	1,455	827	628	1,523	1,787	1,274
新居浜・西条	平成16年	4,117	1,892	2,222	1,713	1,648	1,770
	平成11年	4,152	1,967	2,182	1,711	1,693	1,726
	平成6年	4,282	2,100	2,182	1,752	1,795	1,713
	平成3年	4,581	2,295	2,286	1,874	1,962	1,794
	昭和55年	4,154	2,221	1,933	1,693	1,883	1,517
今治	平成16年	2,951	1,293	1,652	1,559	1,469	1,632
	平成11年	3,139	1,440	1,695	1,611	1,585	1,631
	平成6年	3,268	1,493	1,775	1,618	1,582	1,650
	平成3年	3,409	1,595	1,814	1,688	1,690	1,686
	昭和55年	2,753	1,510	1,243	1,308	1,521	1,117
松山	平成16年	8,934	4,023	4,896	1,379	1,317	1,430
	平成11年	9,449	4,363	5,076	1,476	1,441	1,505
	平成6年	9,716	4,522	5,194	1,562	1,536	1,588
	平成3年	10,157	4,736	5,421	1,633	1,609	1,654
	昭和55年	8,078	4,228	3,850	1,389	1,520	1,269
八幡浜・大洲	平成16年	3,109	1,392	1,716	1,742	1,662	1,811
	平成11年	3,195	1,435	1,758	1,750	1,675	1,814
	平成6年	3,220	1,529	1,691	1,676	1,693	1,660
	平成3年	3,422	1,631	1,791	1,781	1,806	1,758
	昭和55年	3,011	1,607	1,401	1,450	1,635	1,282
宇和島	平成16年	2,401	1,067	1,330	1,680	1,603	1,741
	平成11年	2,392	1,159	1,227	1,588	1,647	1,529
	平成6年	2,595	1,292	1,303	1,655	1,763	1,560
	平成3年	2,624	1,285	1,339	1,673	1,538	1,603
	昭和55年	2,204	1,152	1,052	1,326	1,466	1,200

（愛媛県入院患者調査）

### (3) 患者の圏域間流動の状況

○圏域別に地元入院依存率をみると、宇摩圏域、今治圏域、八幡浜・大洲圏域で比較的依存率が低く、逆に新居浜・西条圏域、松山圏域、宇和島圏域では90%以上が地元の圏域内で入院しています。特に松山圏域は98.6%と極めて高くなっています。

○過去の調査結果と比べると、今治圏域、八幡浜・大洲圏域及び宇和島圏域は若干数値が上がっていますが、大きな変化はありません。

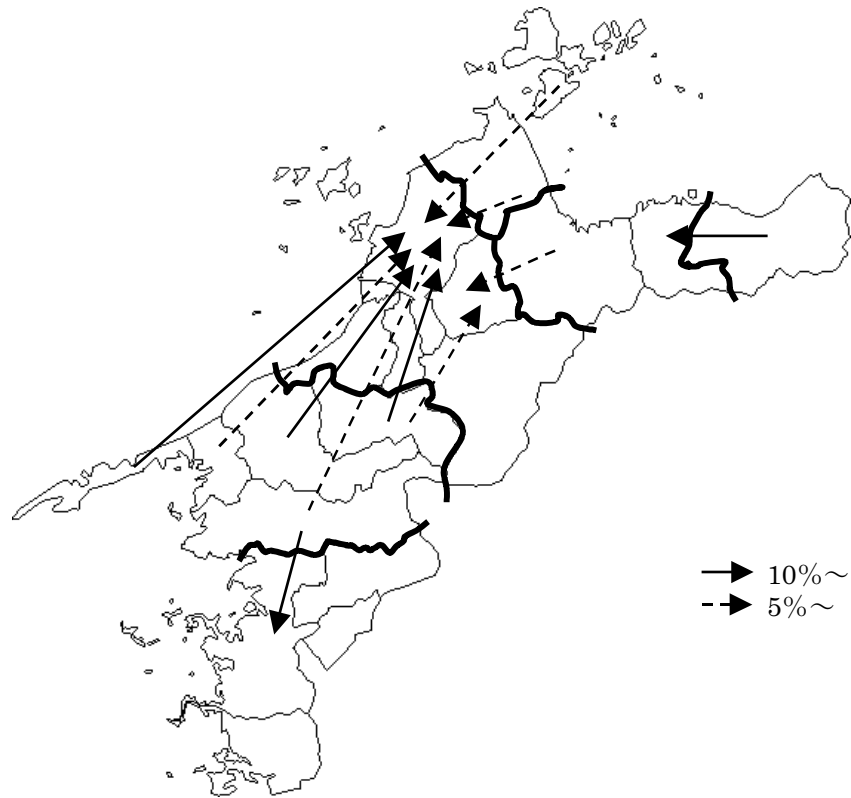
#### 圏域別・地元入院依存率（％）

圏域	平成16年	平成11年	平成6年	平成3年
宇摩	79.7	81.3	78.0	79.2
新居浜・西条	90.0	90.1	90.5	90.9
今治	84.6	83.8	81.9	83.7
松山	98.6	98.5	98.5	98.6
八幡浜・大洲	80.2	79.9	77.8	77.6
宇和島	91.0	90.8	90.2	90.4

（愛媛県入院患者調査）

〈地元入院依存率＝患者住所地の圏域内の医療施設に入院している患者数÷圏域内の入院患者数〉

入院患者の圏域間の動き



入院依存率、受療地・患者現住所別（圏域）

（平成16年）

受療地 現住所	総数 (人)	構成比(%)					
		宇摩	新居浜・西条	今治	松山	八幡浜・大洲	宇和島
総数	23,510	5.6	17.6	11.1	44.1	11.3	10.4
宇摩圏	1,455	79.7	16.0	0.1	4.2	—	0.1
新居浜・西条圏	4,117	1.8	90.0	1.0	7.1	0.0	0.0
今治圏	2,951	0.7	3.4	84.6	10.9	0.1	0.1
松山圏	8,934	0.1	0.5	0.2	98.6	0.5	0.1
八幡浜・大洲圏	3,109	0.0	0.3	0.1	14.6	80.2	4.8
宇和島圏	2,401	0.0	0.0	0.2	4.9	3.8	91.0
県外	390	14.6	11.3	7.2	43.6	3.3	20.0
不明	153	1.3	4.6	2.6	88.9	1.3	1.3

（愛媛県入院患者調査）

### 3 医療施設の状況

#### (1) 病院

##### ①施設数

- 平成18年10月1日現在の病院数は148施設で、平成13年に比べると8施設減少しています。
- 人口10万人当たりの病院数は10.1で、全国の7.0を上回っています。圏域別にみると、今治圏域が16.6で最も多く、次いで八幡浜・大洲圏域であり、松山圏域が最も少なくなっています。

##### ②病床数

- 病床数は23,452床で、平成13年に比べると274床減少しています。
- 人口10万人当たりの一般病床数は850.9で、全国の713.0を上回っています。圏域別にみると、宇和島圏域が1,209.6で最も多く、次いで新居浜・西条圏域であり、宇摩圏域が最も少なくなっています。
- 人口10万人当たりの精神病床では、新居浜・西条圏域が最も多く、松山圏域と今治圏域が少なくなっています。

#### 病院数及び病床数－圏域別

(平成18年10月1日現在)

圏域	病 院						
	施設数	病 床 数					
		総 数	精 神	感 染 症	結 核	療 養	一 般
宇摩	9	1,350	368	4	—	320	658
新居浜・西条	22	4,392	1,347	4	37	968	2,036
今治	30	2,531	393	4	—	830	1,304
松山	54	10,016	1,955	6	85	2,369	5,601
八幡浜・大洲	19	2,770	685	4	26	818	1,237
宇和島	14	2,393	461	4	5	336	1,587
愛媛県	148	23,452	5,209	26	153	5,641	12,423

(医療施設調査)

病院数及び病床数－圏域別（人口10万対）

（平成18年10月1日現在）

圏 域	病 院						
	施設数	病 床 数					
		総 数	精 神	感染症	結 核	療 養	一 般
宇摩	9.7	1,461.9	398.5	4.3	—	346.5	712.6
新居浜・西条	9.3	1,856.3	569.3	1.7	15.6	409.1	860.5
今治	16.6	1,402.0	217.7	2.2	—	459.8	722.3
松山	8.3	1,533.3	299.3	0.9	13.0	362.7	857.4
八幡浜・大洲	11.4	1,668.0	412.5	2.4	15.7	492.6	744.9
宇和島	10.7	1,824.0	351.4	3.0	3.8	256.1	1,209.6
愛媛県	10.1	1,606.3	356.8	1.8	10.5	386.4	850.9

（医療施設調査）

## (2) 一般診療所

○平成18年10月1日現在の一般診療所は1,226施設で、平成13年に比べて15施設増加しています。人口10万人当たりの施設数では84.0で、全国の77.2を上回っています。

○このうち有床診療所は、339施設で、平成13年に比べて162施設減少しており、病床数でも1,957床の減少となっています。

○人口10万人当たりの病床数を圏域別にみると、宇和島圏域が最も多く、次いで松山圏域であり、八幡浜・大洲圏域が最も少なくなっています。

### 一般診療所数及び病床数－圏域別

(平成18年10月1日)

圏域	一般診療所			病床数
	施設数	有床		
		有床	無床	
宇摩	57	21	36	285
新居浜・西条	192	46	146	694
今治	123	41	82	534
松山	550	168	382	2,618
八幡浜・大洲	173	24	149	358
宇和島	131	39	92	637
愛媛県	1,226	339	887	5,126

(医療施設調査)

### 一般診療所数及び病床数－圏域別（人口10万対）

(平成18年10月1日)

圏域	一般診療所			病床数
	施設数	有床		
		有床	無床	
宇摩	61.7	22.7	39.0	308.6
新居浜・西条	81.1	19.4	61.7	293.3
今治	68.1	22.7	45.4	295.8
松山	84.2	25.7	58.5	400.8
八幡浜・大洲	104.2	14.5	89.7	215.6
宇和島	99.8	29.7	70.1	485.5
愛媛県	84.0	23.2	60.8	351.1

(医療施設調査)

### (3) 歯科診療所

- 平成18年10月1日現在の歯科診療所は690施設で、平成13年に比べて31施設増加しています。
- 人口10万人当たりの施設数では47.3で、全国の52.7を下回っています。圏域別にみると、今治圏域が最も多く、宇摩圏域が最も少なくなっています。

### (4) 薬局

- 平成18年度末現在の薬局数は535施設で、平成13年度末に比べて15施設増加しています。
- 人口10万人当たりの施設数では36.6で、全国の40.7を下回っています。圏域別にみると、今治圏域が最も多く、宇摩圏域及び宇和島圏域が少なくなっています。